

社協だより

編集発行

社会福祉法人 遠別町社会福祉協議会

TEL・FAX (01632) 7-2275

E-mail: embetsu-syakyo@coral.ocn.ne.jp

第41号

2015.7



10月28日 マナピィにて料理教室を開催しました

目次

●社協会員加入状況	2
●平成26年度社協会計決算	3
●平成26年度社協事業報告	3～6
●平成27年度社協会計計画	7
●平成27年度社協事業予算	7
●社協事業の紹介	8～10
●編集後記	10

平成26年度社協会費納入状況

一般会員会費 844,000円

特別会員会費 212,000円

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	
汐見町	黒田 忠	錦町	齊藤 直也	4区	福久 テル子	
	有田 俊美		市川 道雄		5区	野々村 正樹
	坂本 広子		佐藤 裕昭			只野 まり子
	築山 香織		佐々木 武			佐藤 光一
	緒方 通記		渡辺 小夜子			守谷 妙
塚原 紀子	佐藤 克久	中島 裕司				
1区	日下部 英一	2区	富士原 栄治	文光	鈴木 勝徳	
	北川 彰		表 勝		寺下 多美枝	
	柳井 宏紀		宇野 治		久留宮 亮子	
	播谷 正夫		千葉 孝子		泊 和幸	
	宮川 明弥		芝田 行徳		堀江 昭一	
	加藤 修		四十物 康弘		木田 秀伸	
	赤沼 恵美		川畑 和威		竹内 弘	
	大中 久美子		松橋 秀和		富田 邦彦	
	室矢 英樹		大隈 武男		橋本 初昭	
	澁田 誠		金山 章子		佐藤 道子	
	阿部 淳		仲野 強		富士原 勝義	
	萩谷 泰夫		合田 慶光		藤岡 五十仁	
	立松 ヨシ子		辻本 忠雄		西田 渡	
	東海林 雅之		金田 義隆		中央	水野 健一
	齊藤 晶夫		伊藤 礼子			共栄
錦	北畠 猛	浅田 照夫	若葉	結城 忠好		
	志子田 一郎	佐々木 公		丸松	草刈 忠和	
町	愛場 くみ子	瀧川 太	啓明		青木 富士男	
	永井 澄子	鍋島 量子		旭	北島 豊子	
	稲垣 弘治	緒方 章				

敬称略

賛助会員会費 290,000円

(有)沢口組
沿岸バス(株)遠別営業所
遠別漁業協同組合
(有)遠別石油
萩谷自動車整備工場
遠別町議会議員会
セイコーマート遠別本町店
(株)共栄
遠別商工会
(有)後藤水道
稚内信用金庫遠別支店
オロロン農業協同組合遠別支所

(有)古行商店
齊藤石油店
(株)東洋実業遠別事業所
(有)木村電気
キタ調剤薬局遠別店
クニベドラッグ
道北興業(株)
ササキ機械店
遠別初山別森林組合
(有)遠別設備工業所
遠別急行運送(株)
(有)祐和公社

(有)天北公益社
坂川葬儀生花店
オフィス刷晋
吉田写真館
ショッピングプラザみずの
北交貨物運輸(株)
(株)チューオースーパー遠別店
味のどん兵衛
セイコーマート遠別店
(株)遠藤重機建設
遠碎工業(株)
守谷建設(株)

(株)内山産業
(株)大垣重興
光生自動車整備工場
藤コンクリート(株)
遠別トラック
鹿遠産業(株)
アサダ重機車輛
パチンコパーラーluck遠別店
(株)サンワ機械リース
天北サニーミート商会
大新東株式会社

※敬称略

・会費納入額 1,346,000円

一般会員会費は各町内会を通じて年間各戸800円を納入頂いております。

皆様から寄せられた会費は給食サービス事業、紙おむつ支給事業、日常生活支援事業、助け合い・支え合い福祉活動助成金、小・中・高校ボランティア活動実践助成金、スポーツ少年団や青少年育成連協、老人クラブや母子会、身障協会等の福祉団体活動助成金など、地域福祉向上のために使用させて頂いております。

助け合い・支え合い福祉活動助成金について

下記対象事業に該当する地域活動を実践して頂く町内会は助成金(上限2万円)を申請できます。(1町内会1事業を対象)

対象事業 ①要援護者支援活動

②災害対策活動

③自主防犯活動

④世代間交流活動

⑤サロン・交流活動

※政治・宗教・神事・営利目的事業や飲食が主体となる活動等は助成対象外です。詳しくは社協までお問い合わせください。

遠別社協ボランティアセンター立ち上げしました!

この度平成27年4月1日より、ボランティア活動の連絡調整・啓発および育成等を目的としたセンターの立ち上げを行いました。これにより、ボランティアをしたい、されたい方との調整や各団体との連絡調整を行い、効果的にボランティア活動の推進を図るものです。また、センター運営には運営委員を立てて、適切な運営がなされるように協議する場を設けます。

★ボランティアをしたい・してみたい方

センター(社協内)へ連絡をください。ボランティア活動の内容、活動日や時間帯等ご相談に応じます。

★ボランティアを必要としている方

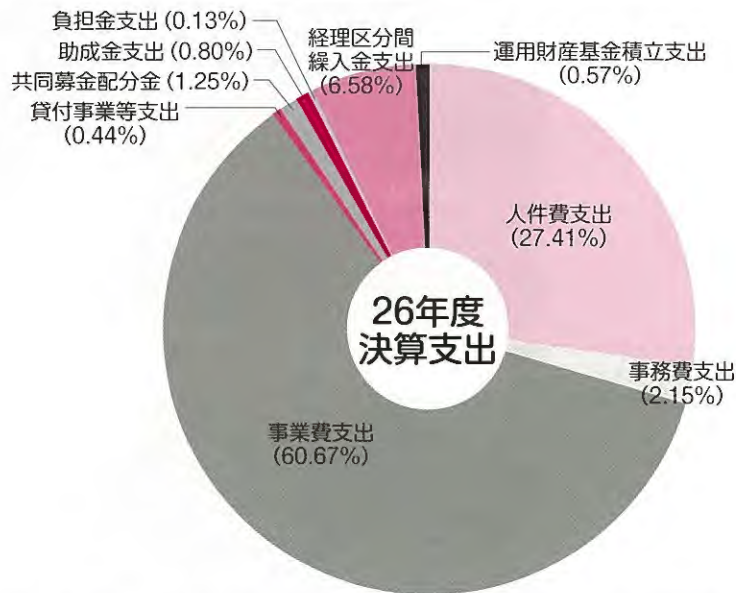
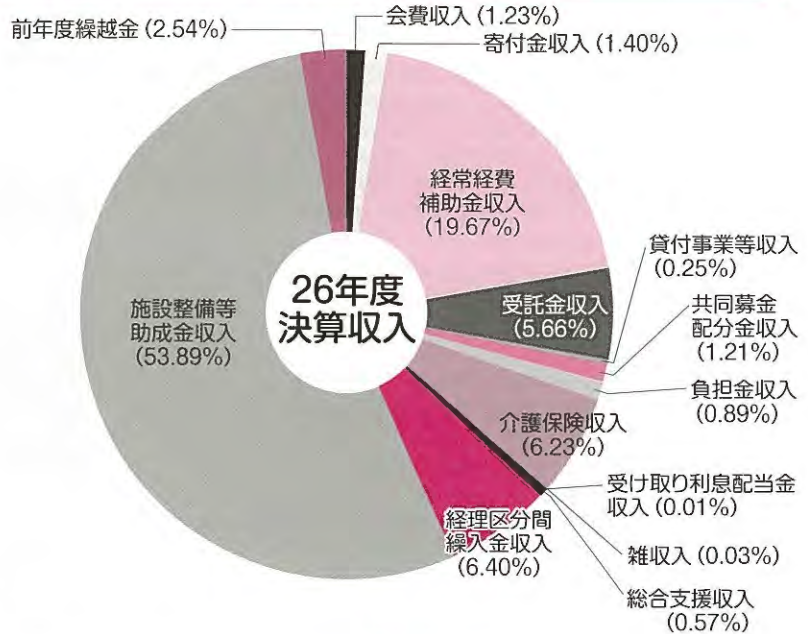
センター(社協内)またはボランティア活動をしている方へ連絡をください。内容や希望日時等の調整をした後に実施となります。

平成26年度社協一般会計決算

●収入

単位：円

科目	本年度決算
会費収入	1,346,000
寄付金収入	1,527,027
経常経費補助金収入	21,451,000
受託金収入	6,173,098
貸付事業等収入	274,000
共同募金配分金収入	1,323,930
負担金収入	972,300
介護保険収入	6,792,155
障害者総合支援収入	632,302
雑収入	36,459
受け取り利息配当金収入	8,738
経理区分間繰入金収入	6,985,000
積立金取崩	0
施設整備等助成金収入	58,769,514
前年度繰越金	2,765,880
計	109,057,403



●支出

単位：円

科目	本年度決算
人件費支出	29,066,424
事務費支出	2,277,295
事業費支出	64,353,780
貸付事業等支出	466,000
共同募金配分金	1,323,930
助成金支出	850,000
負担金支出	146,000
経理区分間繰入金支出	6,985,000
愛情銀行基金積立金支出	427
運用財産基金積立金支出	600,000
計	106,068,856

収入 109,057,403 - 支出 106,068,856 = 残 2,988,547 (次年度へ繰越)

平成26年度社会福祉法人遠別町社会福祉協議会愛情銀行預託額
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

全64件 1,527,027円

ありがとうございました。
皆様から寄せられた善意を、地域のために
有効に活用させていただきます。

【物品預託】

郵便局長夫人会様より「タオル70本」
森野チヨ様より「手編み靴下145足」
長田勉様より「もち米100kg」
コカ・コーラボトリング様より「飲料水10ケース」の
寄付を頂きました。



愛情銀行篤志預金者への感謝状贈呈

平成26年度社協関連団体事業報告

4月

- 1日・道社協と災害救援活動の支援に関する協定の締結
- 8日・留萌地区連合遺族会役員会・総会参加 羽幌町
- 9-11・すばく遠別補修に係る日本財団春の交流会参加 東京都
- 10日・遠別町老人クラブ交通安全教室 ふれあいステーション
- 11日・平和の鐘慰霊法要打ち合わせ参加 古丹別
- 22日・留萌地区老人クラブ連合会総会参加 羽幌町
- 22-23・共同募金実務者研究協議会参加 札幌市
- 24日・留萌地区身体障がい者福祉協会総会参加 増毛町
- 25日・地域福祉実践計画策定委員会 福祉センター

5月

- 1日・ボランティアツツジの会総会参加 1区町内会館
- 8-9・北海道母子寡婦福祉協会表彰式参加 札幌市
- 9日・遠別町遺族会総会 福祉センター
- 10日・遠別町母子会役員会 老人福祉センター
- 11日・平和の鐘慰霊法要参加 古丹別
- 14日・遠別町老人クラブ連合会総会・遠別町シルバー防火クラブ総会
ふれあいステーション
- 16日・遠別町社会福祉協議会理事会 福祉センター
- 20日・留萌地区社会福祉協議会会長・事務局長会議参加 留萌市
- 21日・遠別町社会福祉協議会法人内部監査 福祉センター
- 21日・遠別町老人クラブ連合会役員会 福祉センター
- 22-23・北海道老人クラブ連合会会長・事務局長会議参加 定山溪
- 25日・遠別町母子会総会 老人福祉センター
- 26日・介護保険事業計画策定委員会参加 役場会議室
- 26-28・北海道社協地域部会正副部会長会議参加 札幌市
- 28日・遠別町社会福祉協議会理事会 福祉センター
- 29日・遠別町社会福祉協議会評議員会 福祉センター
- 29日・遠別町児童生徒健全育成連絡協議会参加 遠別農業高校
- 30日・遠別町植樹祭協力 富士見ヶ丘公園
- 30日・留萌地区連合遺族会理事会・総会参加 羽幌町

6月

- 3日・地域包括支援センター運営委員会参加 役場会議室
- 4-5・北海道護国神社慰霊大祭・遠別町遺族会研修旅行参加 旭川市
- 6日・遠別町社会福祉協議会理事会 福祉センター
- 8-9・新地域支援事業の在り方を考える研修会参加 札幌市
- 9日・北海道社協第1回正副会長・幹事合同会議参加 札幌市
- 10-11・全道市町村社協会長・事務局長会議参加 札幌市
- 11日・赤い羽根セミナー参加 札幌市
- 16日・遠別町身体障害者福祉協会春の交流事業 小平町
- 20日・標準報酬月額算定基礎研修参加 稚内市

7月

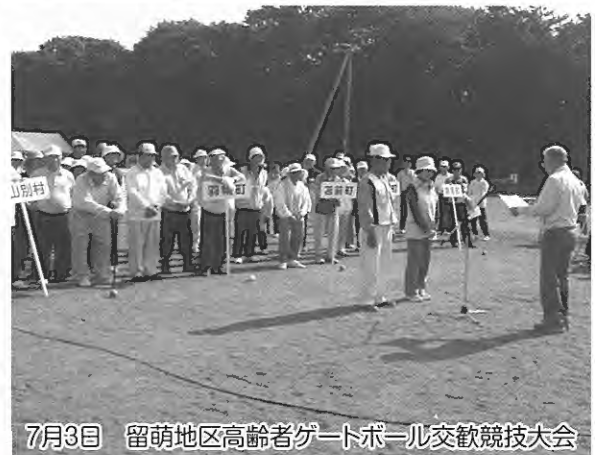
- 3日・留萌地区高齢者ゲートボール交歓競技大会随員 天塩町
- 11日・ボランティア同志会総会参加 老人福祉センター
- 16-17・北海道戦没者追悼式参加 札幌市
- 17-18・壮瞥町子育て支援センター音楽レク協力 壮瞥町
- 18日・遠別町老人クラブ連合会交流事業 増毛町
- 20日・遠別農業高等学校評議委員会参加 遠別農業高校
- 23日・4区町内会出前サロン協力 福祉センター
- 23-24・留萌・宗谷地区共同募金関係者研修参加 中頓別町
- 24-25・北海道老人クラブ連合会リーダー研修会参加 定山溪
- 28日・独居高齢者慰安会 旭温泉
- 30日・遠別町社会福祉協議会法人内部監査 福祉センター

8月

- 7-8日・全道社会福祉協議会職員連絡協議会参加 札幌市
- 8日・遠別町社会福祉協議会部会委員会 福祉センター
- 10日・遠別町母子会研修旅行 名寄市
- 11日・いきいき交流事業実行委員会 役場会議室
- 12日・北海道社協留萌地区事務所巡回支援 福祉センター
- 19日・遠別町戦没者・功労者追悼式協力 マナビイ



6月4日・5日 護国神社慰霊祭・遺族会研修旅行



7月3日 留萌地区高齢者ゲートボール交歓競技大会



7月28日 ボランティア同志会主催 一人暮らし慰安



8月27日 留萌地区老連大会

21日・遠別町健全育成連絡協議会・スポーツ少年団活動助成
27日・留萌地区老人クラブ大会参加 初山別村

9月

1日・遠別町老人クラブ連合会交流事業 稚内市
4-5・北海道社会福祉大会参加 札幌市
5日・安心・安全福祉のまちづくりセミナー参加 羽幌町
8日・JAオロロン農協杯遠老連ゲートボール大会 スポーツ公園
9日・遠別町まちづくりセミナー開催 マナビイ
10日・介護保険・障害者総合支援集団指導参加 留萌市
10-11・留萌地区身体障がい者福祉協会リーダー研修会参加 層雲峡
13日・市民後見人養成研修事前セミナー参加 マナビイ
19日・敬老の日特別給食サービス 町内
22日・稚内信用金庫杯遠老連パークゴルフ大会 スポーツ公園
25日・留萌地区ホームヘルプサービス協会研修会参加 天塩町
25日・地域福祉生活支援センター生活支援員研修会参加 留萌市
30日・遠別町老人クラブ連合会交通安全教室 ふれあいステーション



9月9日 まちづくりセミナー

10月

2日・社協づくり研修参加 留萌市
4-5・遠別町母子会研修旅行 札幌市
6日・留萌地区老人クラブ連合会小ブロック研修参加 羽幌町
9日・るもい管内ふれあい大会参加 苫前町
14日・屋内ゲートボール場すば一く遠別工事完成検定 すば一く遠別
17日・いきいき交流事業協力 マナビイ
20日・遠老連ゲートボール友の会旭温泉杯 スポーツ公園
21日・地域情報化推進協議会参加 役場会議室
21日・高齢者ふれあい倶楽部レク指導 苫前町
24日・遠別町社会福祉協議会理事会 福祉センター
27日・留萌地区身体障がい者福祉協会北部2町交流会 ふれあいステーション
28日・野菜と楽しく美味しく食べる会 マナビイ
30日・辻村達夫ライブ（老人クラブ・サロン共催） ふれあいステーション・福祉センター
31日・遠別町社会福祉協議会法人内部監査 福祉センター



9月30日 遠老連交通安全教室

11月

2-3・ボランティア愛ランド北海道2014inさっぽろ参加 札幌市
6-7・北海道老人クラブ連合会会長・事務局長会議参加 札幌市
10日・遠別町身体障害者福祉協会秋の交流事業 小平町
12日・遠別町社会福祉協議会理事会 福祉センター
12日・遠別町社会福祉協議会評議員会 福祉センター
13日・留萌地区老人クラブリーダー研修参加 小平町
17日・遠老連ゲートボール友の会町長杯 すば一く遠別
18日・地域福祉実践計画策定委員会 福祉センター
22日・歌謡チャリティーショー運営協力 マナビイ
25-26・全道社協事務局長会議参加 札幌市
26日・留萌地区連合遺族会役員研修参加 羽幌町
26-27・社会福祉法人役員研修参加 札幌市
28日・北海道ホームヘルプサービス協議会スキルアップ研修参加 旭川市



10月27日 留萌北身障協会交流会

12月

1日・遠老連はまなすゲートボール大会 すば一く遠別
2日・介護保険事業計画策定委員会参加 役場会議室
7日・第9回天塩町地域福祉大会レク指導 天塩町
8日・遠別町身体障害者福祉協会忘年会 味のどん兵衛
12日・地域密着型老人ホーム友愛苑運営推進会議参加 友愛苑
12日・演歌まつりチャリティー歌謡ショー運営協力 マナビイ
18日・遠別町社会厚生委員会（歳末募金配分） 役場会議室
26日・遠別ライオンズクラブより歳末募金の寄付
26日・遠別町老人クラブ連合会懇談会参加 味のどん兵衛
30日・おせち料理配食サービス（歳末募金） 町内



10月28日 野菜と楽しく美味しく食べる会

1月

16日・遠別町市民後見人養成研修参加 マナビイ
17日・遠別町市民後見人養成研修参加 マナビイ
18日・遠別町市民後見人養成研修参加 マナビイ
21日・遠別町市民後見人養成研修参加 マナビイ

- 22日・遠別町市民後見人養成研修参加 マナビィ
- 23日・遠別町老人クラブ連合会新年会 マナビィ
- 23日・レクリエーションボランティア講習会指導 天塩町
- 27日・レクリエーションボランティア講習会指導 天塩町

2月

- 4日・遠別町社会福祉協議会法人内部監査 福祉センター
- 5-6・留萌地区社協会長・事務局長会議参加 羽幌町
- 7日・遠別町母子会新年会・健康増進事業 ふれあいステーション
- 14日・遠別町市民後見人養成研修参加 マナビィ
- 27日・地域情報化推進協議会参加 役場会議室

3月

- 3日・苫前町老人クラブ連合会歌ごえ喫茶音楽レク協力 苫前町
- 4日・介護保険事業計画策定委員会参加 役場会議室
- 6-7・ホームヘルプサービス事業経営セミナー参加 札幌市
- 11日・地域福祉実践計画策定委員会 福祉センター
- 13日・子育て支援センターきらり音楽レク協力 きらり
- 14日・遠別農業高等学校評議委員会参加 遠別農業高校
- 16日・遠別町児童生徒健全育成連絡協議会参加 遠別農業高校
- 16-17・留萌地区社協職員連絡協議会総会参加 小平町
- 17日・天塩地区被害者支援連絡協議会参加 天塩町
- 19日・留萌地区身体障がい者福祉協会理事会参加 羽幌町
- 23日・遠別町社会福祉協議会理事会 福祉センター
- 24日・遠別町社会福祉協議会評議員会 福祉センター



11月13日 留萌地区老連リーダー研修



12月26日 遠別ライオンズクラブより歳末募金

10/14 すぱーく遠別改修工事終了しました

平成26年度内に、屋内ゲートボール場「すぱーく遠別」（スポーツセンター横）の改修工事を行いました。平成10年4月に完成した当施設は、各所経年劣化と塩害により老朽化が進み雨漏りなどの不具合が出ていました。築15年を経過し修繕工事の準備を進めてまいりましたが、この度遠別町と日本財団より修繕補助を受け全面改修を行うことができました。

今後当施設は屋内ゲートボール場として利用されるだけでなく、冬季の少年野球練習施設として、また安全にウォーキングを楽しむことのできる施設として多目的に利用することができます。



老人クラブの仲間募集

遠別町老人クラブ連合会（遠老連）では、一緒に活動してくれる仲間を募集しています。加入資格は ①遠別町内に在住 ②60歳以上の方です。連合会では留萌地区の各種集会、研修会、町内の集会や旅行など多種多様なイベントを開催し、会員間の交流をメインに地域での活動を広げています。

参加希望の方は社協内事務局や単会会長などへご相談ください。

遠別町老人クラブ各会長

- ・連合会・長命会 日下部英一（本町2）
- ・長楽会 合田 慶光（幸 和）
- ・長生会 村上一太郎（北 浜）
- ・光生会 小林キミ子（久 光）
- ・長寿会 仲野 正儀（共 栄）
- ・和楽会 村林 更三（清 川）

平成27年度の計画がすすめられています

(基本計画)

私たちの地域は、人口減少や本格的な超高齢社会進行の中、経済活動の活性化や防災対策などの課題を抱え、さらにライフスタイルの多様化や人間関係の希薄化など相互扶助の機能が弱まり、暮らしの中の福祉課題、生活課題は混迷し複雑多様化しております。

今年度から～ともに支え合いみんなが安心して暮らせるまちづくり～を基本目標とした「第1期遠別町地域福祉実践計画（平成27年～31年）」が実質スタートします。基本目標実現のために4つの基本計画（1.地域住民ともに支え合う福祉意識の醸成、2.地域住民の安心を育む福祉サービス、3.地域住民が元気になる地域福祉の推進体制づくり、4.地域住民から信頼されるよう課題に柔軟に対応する組織づくり）を施策の柱として推進します。

特に、社会福祉協議会の現状を理解してもらうため広報活動の充実、地域福祉活動の推進のため町内会へ福祉担当窓口設けていただけるよう働きかけ、さらに、日常的な地域福祉課題に対応するため「地域福祉大会」（仮称）を今年度より開催いたします。

また、日常的な金銭管理や書類管理等のできない利用者への「日常生活自立支援事業」への準備を着実に取り組みます。

「誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくり」のためには、住民同志の支え合いが今後ますます重要となり、当社会福祉協議会は、これらの課題に適切に対応し活動していくことが必要です。

このことを十分に踏まえ、各関係機関団体と連携を図り、次の推進目標実現のため積極的に取り組みます。

(推進目標)

1. 地域福祉活動の推進
2. 組織、財政の確立
3. 広報活動の活性化
4. ボランティアセンター運営の促進
5. 専門部活動の活性化
6. 在宅福祉ネットワークづくりの推進
7. 居宅訪問介護事業の推進
8. 地域福祉実践計画による年次計画の推進
9. 日常生活自立支援事業の推進

● 収入

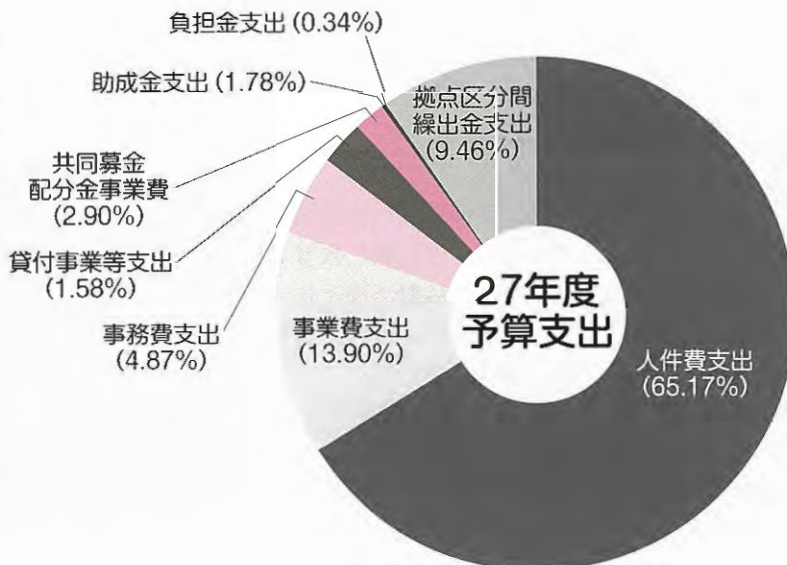
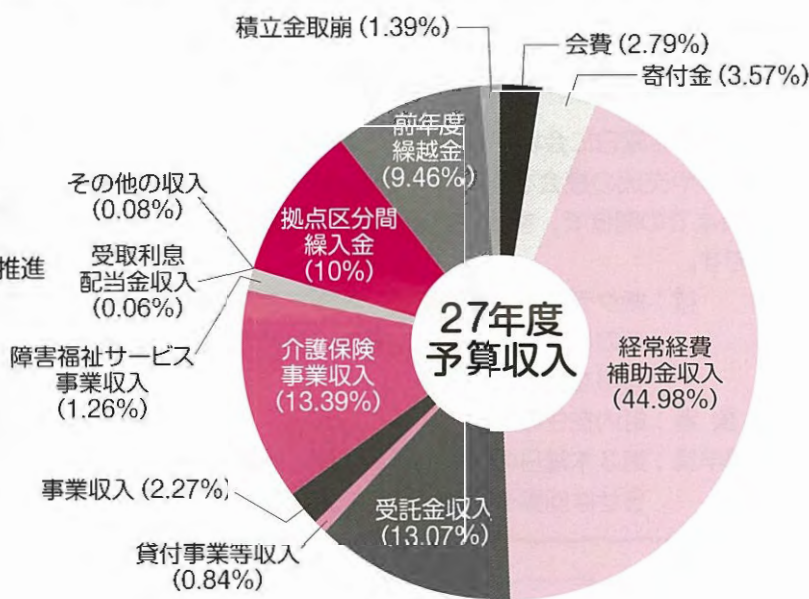
単位：円

科 目	本年度予算
会 費	1,330,000
寄 付 金	1,700,000
経常経費補助金収入	21,429,000
受 託 金 収 入	6,230,000
貸付事業等収入	400,000
事 業 収 入	1,080,000
介護保険事業収入	6,380,000
障害福祉サービス事業収入	600,000
受取利息配当金収入	28,000
そ の 他 の 収 入	40,000
拠点区分間繰入金	4,510,000
前年度繰越金	663,000
積立金取崩	3,260,000
計	47,650,000

● 支出

単位：円

科 目	決 算
入 件 費 支 出	31,050,000
事 業 費 支 出	6,623,000
事 務 費 支 出	2,321,000
貸付事業等支出	750,000
共同募金配分金事業費	1,383,000
助 成 金 支 出	850,000
負 担 金 支 出	163,000
拠点区分間繰入金支出	4,510,000
積立預金積立支出	0
計	47,650,000



遠別町社会福祉協議会実施事業の紹介

給食サービス事業

週2回（火曜・金曜）実施いたします。一食あたり300円で、ボランティアの方が声掛けを行いながら配食致します。この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

対象者：●70歳以上で構成する世帯に属する方。
●病弱、障害などで炊事が困難な世帯など。

利用申請：簡単な申請書を提出して頂いた後、内容を審査し利用決定を致します。

利用義務：都合により配食時不在になることが明らかな場合は社協まで連絡をお願いします。



お弁当の一例

地域支え合いサロン事業

週一度木曜日に会場を設定し、心身の健康増進や相談、仲間づくりや交流の機会を作るのが目的です。おおむね10時から15時までの開催で、参加費は無料。第3木曜日は昼食付き300円です。

内容：紙クラフト・簡単陶芸・新聞ちぎり絵など様々な内容のレクリエーション等で参加者の方の交流を深める事を目的とします。

対象者：町内在住の方。

利用申請：第3木曜日のみ取りまとめ時に申請ください。お知らせは回覧やIP電話にてご案内致します。



季節に応じた小物づくりなど通じて交流を深めています。

車いす用自動車貸出事業

内容：車椅子に乗ったまま車輪へ乗車できるリフト付きの自動車を貸出します。

申請時には運転免許証を持参下さい。利用料金は頂きませんが、燃料代、高速道路料金、駐車代金等は御負担下さい。

対象者：町内在住の移動が困難な方、または介助する方。運転者は21歳以上が原則。

利用申請：申請書を提出して下さい。

福祉移送サービス事業

内容：病院などの町内医療機関への通院、入退院のために車で送迎致します。

対象者：町内在住の、日常の移動手段として車椅子等を使用している方。原則付添人の同伴が必要です。

利用申請：利用申込書を提出して下さい。



※両事業とも、日時のご希望に添えない場合がございますので、先ずはご相談ください。

車椅子・チャイルドシート等貸出し

事業内容：車椅子、チャイルドシート（各年齢対応3種）を1ヶ月程度まで貸出しを行っております。一本杖もあります。

対象者：町内在住の方

利用申請：簡単な申請書に記入して頂きます。

紙おむつ支給事業

遠別町に居住しており、寝たきりで3ヶ月以上紙おむつを使用している65歳以上の方、又は65歳未満の寝たきり重度身体障害の方が対象です。（おむつ現物の助成ではありません）

支給内容：1枚100円以内1日2枚で180日分を限度とします。支給限度額36,000円。

利用申請：申請書を提出して頂きますので社協までご連絡ください。申請にはおむつ購入の際の領収書と寝たきり状態である証明書が必要です。

生活福祉資金貸付制度

生活福祉資金は厚生労働省の要綱に基づいて実施されている資金貸付制度で、銀行など主な金融機関での貸付が利用できない低所得世帯、障害者世帯や高齢者世帯等の方を対象とし、経済的な自立と生活の安定を目指し、北海道社会福祉協議会が実施している制度で、遠別町社会福祉協議会が事務委託を受けています。様々な目的に即した貸付を行っておりますが、原則として貸付利息は無く（不動産担保型生活資金は3%）、連帯保証人が必要です。

- ・生活再建や住宅の賃貸契約等に係る「総合支援資金」
- ・福祉用具の購入、住宅改修、緊急時の生計維持の為の貸付等に係る「福祉資金」
- ・進学・修学に係る貸付「教育支援資金」
- ・不動産を担保として貸付を受ける「不動産担保型生活資金」

貸付には一定の条件に該当する必要があります。詳しくは遠別町社会福祉協議会へご相談ください。

生活福祉資金貸付調査委員会委員

北島 猛
渡辺小夜子
水野 健一
大中久美子
萩谷 泰夫

生活資金貸付事業

事業内容：低所得状況にあって、緊急不時の出費の為に生活が困窮する方に上限5万円を無利子で貸付いたします。償還期間は1年で毎月あるいは一括にて償還頂きます。

利用申請：町内在住の保証人が1名必要です。申請書を提出して頂きますので社協まで連絡をお願いいたします。

心配ごと相談所

毎月第1・第3木曜日の午後4時～6時まで、町内皆様のご相談に応じる相談所の開設をしています。どのような相談でも結構ですので、先ずはお声かけください。

日時：毎月第1・第3木曜日午後4時～6時

場所：老人福祉センター

相談者：渡辺小夜子

（遠別町行政相談員）

日下部英一

（遠別町社協会長）



福祉相談員派遣事業

町からの委託により、対象者に対して軽易で日常的な支援（悩み相談、家電製品等の調整、家屋内外の整理など）を行います。また、毎週水曜日16時から18時まで相談電話（7-1616）を設置しておりますので電話いただければ相談員とつながります。

対象者：65歳以上の方、身体上の障害により日常生活が困難な方等。

利用申請：社協か相談員までご連絡ください。

相談員：日下部英一、川口 光治、有田 俊美
渡辺小夜子、舟田 哲雄、愛場くみ子
北島千二美、伊藤 礼子、松田 紀子
西 祥子

ふとん乾燥サービス事業

対象者：65歳以上の一人暮らし、または病弱な2人世帯でふとん乾燥を必要とする方。

利用申請：社協までご連絡ください。

訪問介護事業・介護予防訪問介護事業

介護を必要とされている方に対し、訪問介護員（ホームヘルパー）を派遣して身体介護、助言、相談、家事援助等を行い、利用者の自立支援を行っています。介護予防訪問介護事業は、その利用者が可能な限りその居宅に於いて、要支援状態の維持若しくは改善を図り、又は要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むことが出来るよう、入浴、排せつ、食事の介護その他の生活全般にわたる支援を行うことにより、利用者の心身機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を目指します。

対象者：要介護、要支援の認定を受けている方、または障害者自立支援法の対象になる方
 利用申請：社協または役場内地域包括センター、友愛苑にご相談下さい。
 利用者負担額は、利用者の状態により変わります。まずはご相談下さい。

日常生活支援サービス事業

緊急な事情により日常生活を営むのに支障がある在宅高齢者等に対して支援を行います。例) 急に具合が悪くなり、病院受診時付き添いが必要な場合、炊事・洗濯・掃除をしてほしい等のホームヘルパー派遣事業や屋根の雪下ろし事業等です。

対象者：おおむね65歳以上で1人暮らし、あるいは2人世帯で一方が病弱または障害のある方。身体に障害のある1人暮らしの方。
 利用申請：利用内容により異なりますので社協までご連絡ください。

利用料金

- ホームヘルパー派遣
- 家事援助1時間当たり 300円
- 身体介護1時間当たり 500円
- 屋根の雪下ろし事業1回 1,000円

電話訪問サービス

町から委託を受けて、電話による安否確認と相談業務を行っています。朝9時頃に実施しており、希望により毎日または曜日指定可能です。

対象者：65歳以上の一人暮らし、または病弱な2人世帯。
 利用申請：社協または町福祉係

生活管理指導員派遣事業

町から委託を受けて、居宅に生活指導員を派遣して基本的な生活習慣を支援する事業です。

利用申請：町生活課福祉係

社会福祉協議会愛情銀行

社協への寄付金と物品預託をお受けしています。葬儀時の会葬礼状や供花名札、出産、快気、入学、進学祝い返し廃止のはがきや、のし袋の提供をしています。お気軽にご利用ください。



編集後記

今年も半分が過ぎ、イマイチ暖かい日が続かないこの頃ですが、皆様如何お過ごしでしょうか。私も今年は風邪をひく回数が多く難儀しておりますが、なんとか乗り切ればと思っております。皆様もご自愛ください！

～齊藤～

*** 連絡先 (IP電話) ***

- 7-2275 (社協一般)
- 7-1616 (相談電話)
- 5-2005 (ヘルパー)



印刷のご用命は…

株式会社 国 境

☎0162-32-1600

〒097-0001 稚内市末広4丁目4番24号 FAX (0162) 32-1601



今年も始まります、共同募金



共同募金運動が今年も十月から始まります。毎年町内の皆様にご協力を頂いて実施しております。当運動は、本年六十九回目を数え町内の福祉に役立てられてきました。遠別町共同募金委員会では、高齢者福祉に重点を置き事業実施してきましたが、本年も皆様のご協力をお願いいたします。